5573-V02/W02 シリアル・プリンター

設置・操作ガイド

本書の内容

電波障害自主規制届出装置の記述

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

本装置の接続において、指定外のプリンター・ケーブルおよび電源コードを使用した場合は、VCCI基準の限度値を越えることが考えられますので、 必ず指定されたケーブルを使用してください。

高調波抑制対策の記述

高調波ガイドライン適合品

国際エネルギースタープログラム

当社は、国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの対象製品に関する基準を満たしていると判断します。

第3版 2008年 1月

このマニュアルは、製品の改良その他により適宜改訂されます。

はじめに

このたびは、5573-V02 / 5573-W02プリンターをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

本書は、5573-V02 / 5573-W02プリンターの操作および取り扱い上のご注意などを記載した説明書です。ご使用になる際によくお読みいただき、5573-V02 / 5573-W02プリンターを十分にご活用ください。

本書のプリンターに関する説明および記述は、仕様などが異なる箇所を除き、5573-V02 / 5573-W02プリンター共通です。本書に記載されている説明やイラストは、5573-W02プリンターを基本にしています。

※　なお、本書では以降5573-V02 / 5573-W02プリンターを単に“プリンター”または“本プリンター”と呼んでいます。

本書の構成

「第1章　設置」では、プリンターの付属品、各部の名称およびインク・リボン・カートリッジのセットやプリンターのシステム・ユニットに接続するまでの設置手順を説明しています。

「第2章　操作パネル」では、操作パネルの基本的な機能について説明しています。

「第3章　用紙のセット」では、プリンターへの用紙のセット手順および各調整の手順について説明しています。

「第4章　初期値設定」では、初期値の設定方法、罫線調整等の手順を説明しています。

「第5章　問題判別」では、プリンターのエラーの状態およびその解決方法がまとめられています。

「第6章　消耗品、オプションおよび保守」では、インク・リボン・カートリッジ、プリンター・ケーブル、自動給紙機構（ASF）、上トラクターおよび日常での保守について記述しています。

「第7章　用紙について」では、使用できる用紙の種類、印刷可能領域などについて記述しています。

「付録A　仕様一覧」では、プリンターの機械的、電気的仕様などについて記述しています。

「付録B　診断機能」では、プリンター内蔵のテスト機能について記述しています。

「付録C　プリンター・コマンド」では、プリンターの制御に必要なコマンドについて説明しています。

関連マニュアル

5573-V02/W02

5573-V02/W02 クイック・ガイド/サービス・サマリー	N: SA88-0254
5573-V02/W02　マニュアルCD	N: SK88-2202
PAGES Command Reference	N: SA18-7628

これらのマニュアルについては、弊社製品の販売店にお問い合わせください。

消耗品/オプション

本プリンターは、消耗品として以下の部品が設定されています。

インク・リボン・カートリッジ（1個入）

5573-W02	ID#　329710L
5573-V02	ID#　3296731

詰め替え用インク・リボン・カートリッジ（4個入）

5573-V02 / W02共通	ID#　329720L

また、オプションとして以下の製品が設定されています。

プリンター・ケーブル

25－36ピンタイプ	ID#　81X7875（2.4 m）
	ID#　09F5544（5 m）

自動給紙機構（ASF）

5573-W02用	ID#　58G0399
5573-V02用	ID#　58G0400

上トラクター

5573-W02用	ID#　58G0397
5573-V02用	ID#　58G0398

詳しくは、「**第6章　消耗品、オプションおよび保守**」6-1ページを参照してください。

安全に正しくお使いいただくために

本書には、本プリンターを安全に正しくお使いいただくために安全表示が記述されています。
安全に正しくお使いいただくために、操作の前には必ず、「安全に正しくお使いいただくために」の章をお読みください。また、本書を保管して、必要に応じて参照してください。

絵表示について

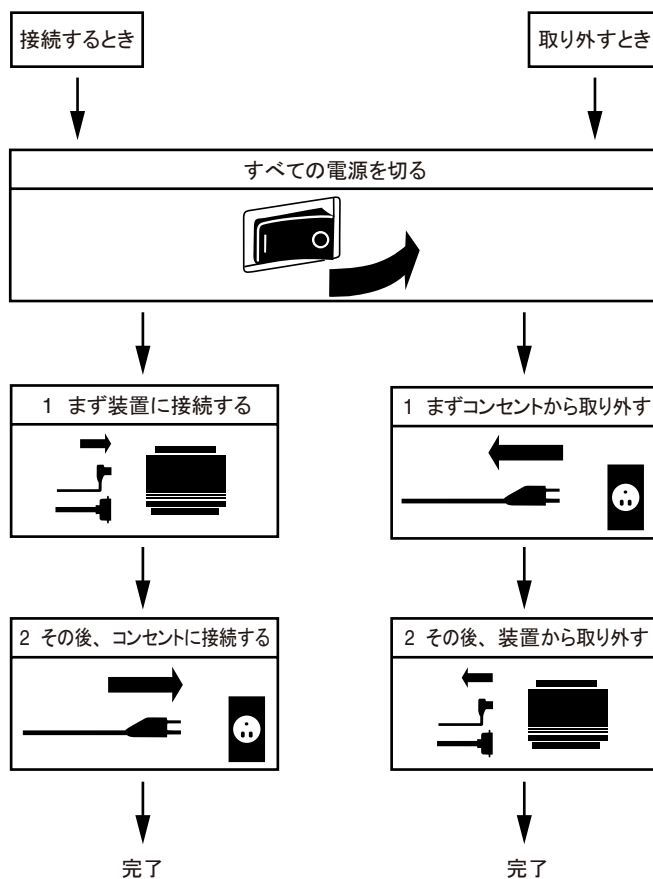
本書およびプリンターへの安全表示については、プリンターを正しくお使いいただいて、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、次の絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

⚠ 危険	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性がある危険が存在する内容を示しています。
⚠ 注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容または物的損害の発生が想定される内容を示しています。

危険/注意ラベルの表示について

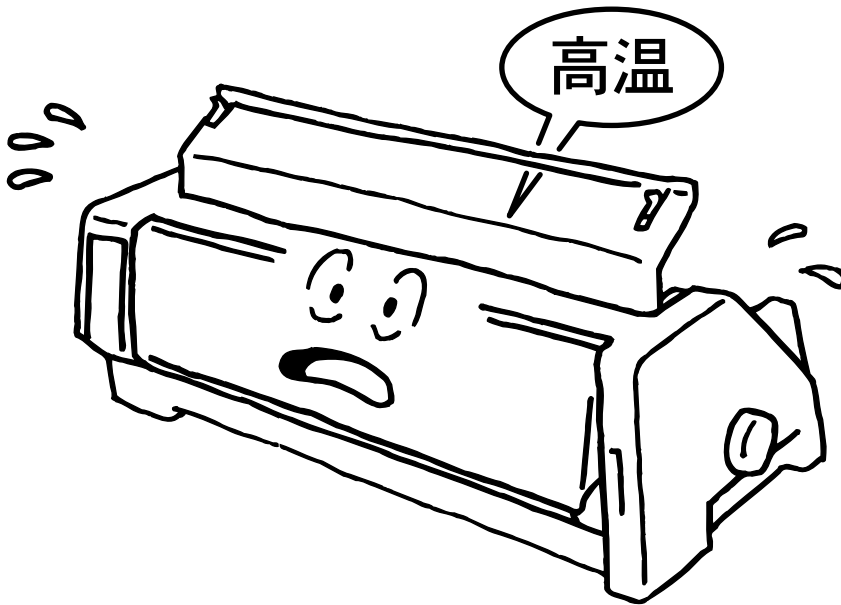
本プリンターの外部または内部に黄色地に黒文字で表示されているラベルがある場合は、安全に関しての、危険または注意ラベルです。必ず表示の指示に従ってください。
本書に記述されている以外に、危険または注意ラベルによる表示がある場合には（たとえば製品上)、必ずそのラベルの表示に従ってください。
印字ヘッドには⚠マーク・ラベルが貼ってあります。
印刷直後には、印字ヘッドは非常に高温になっていますのでご注意ください。

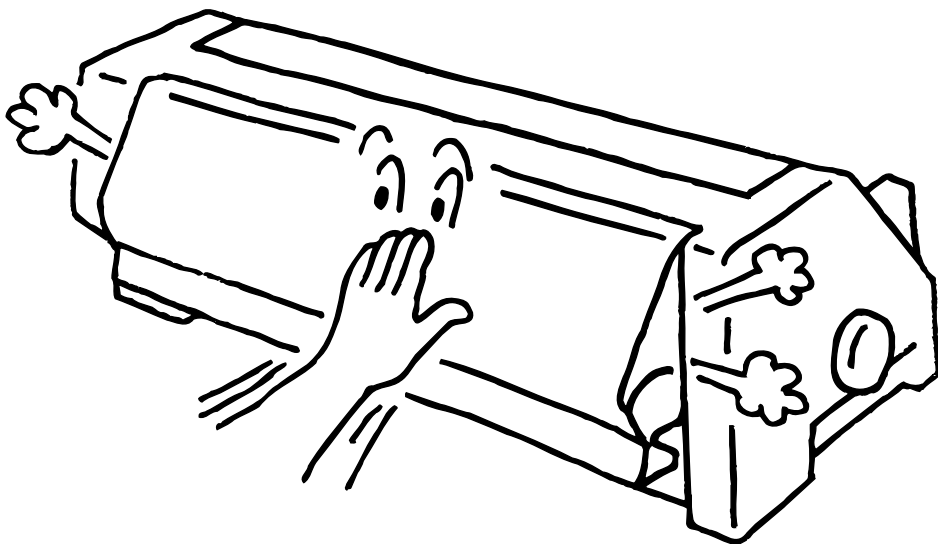
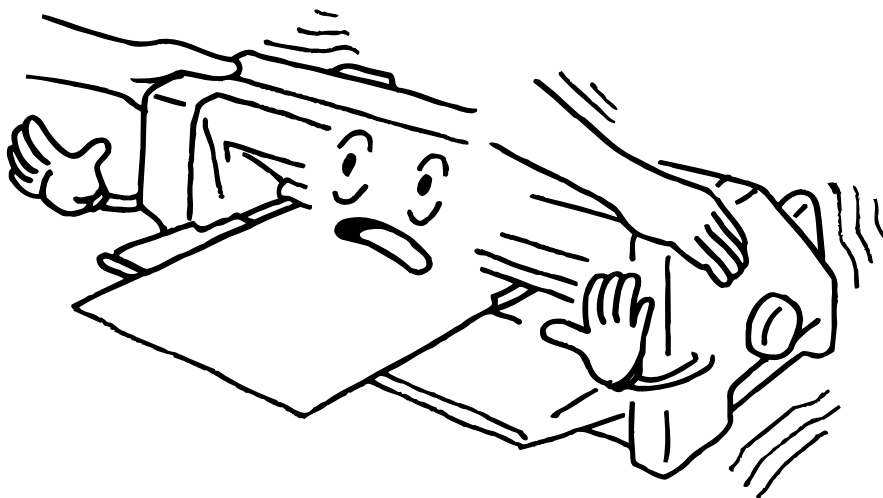
⚠ 危険

電源コード、電話線、通信ケーブルからの電流は身体に危険をおよぼします。設置、移動、または装置を接続するときには、下記のようにケーブルの接続、取り外しを行ってください。本機は、安全のため3線電源コードおよび3ピン電源プラグを使用しています。電源プラグは、必ず接地端子付きコンセントに差し込んで使用してください。

⚠ 危険

- 本書で指示している操作部以外は、自分で手入れや修理を決してしないでください。火災、感電のおそれがあります。本プリンターの性能に明らかな変化が認められ、手入れや修理が必要とされる場合は、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから必ず抜いて、販売店または保守サービス会社にご連絡ください。
- 注油や分解はしないでください。火災、感電のおそれがあります。
- 本プリンターを改造しないでください。火災、感電のおそれがあります。
- 表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。タコ足配線をしないでください。火災、感電のおそれがあります。
- 本プリンターは、付属の電源コード以外は使用しないでください。付属の電源コードを他の機器には使用しないでください。火災、感電のおそれがあります。
- ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電のおそれがあります。
- 電源コードを傷つけたり、加工したりしないでください。また重い物を載せたり、引っ張ったり、無理に曲げたりすると電源コードが破損し、火災、感電のおそれがあります。
- システム・ユニットの構成に電話ケーブル接続、通信ケーブル接続、テレビのアンテナ線接続が含まれている場合、付近に雷が発生しているときは、それらのケーブルに触れないようにしてください。
- 万一、発熱していたり、煙が出ている、へんな臭いがするなどの異常状態のまま使用すると、火災、感電のおそれがあります。すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから必ず抜いて、販売店または保守サービス会社にご連絡ください。
- 万一、異物（金属片、水、液体）が本プリンターの内部に入った場合は、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから必ず抜いて、販売店または保守サービス会社にご連絡ください。そのまま使用すると、火災、感電のおそれがあります。
- 万一、本プリンターを落としたり、本プリンターが損傷を受けた場合は、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから必ず抜いて、販売店または保守サービス会社にご連絡ください。そのまま使用すると、火災、感電のおそれがあります。
- オプション・コネクターに、本プリンターのオプション以外のコネクター、およびケーブルを挿入しないでください。

⚠ 注意

- 電源プラグを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。電源コードを引っ張るとコードが傷つき、火災、感電の原因となることがあります。
- 湿気やほこりの多い場所に置かないでください。火災、感電の原因となることがあります。
- 本プリンターの通気口をふさがないでください。通気口をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。
- 印刷直後は、プリンター内部の印字ヘッドが非常に高温になっています。ご注意ください。アクセス・カバーの開閉、インク・リボン・カートリッジの取り付け、詰まった用紙の取り出しなどを行う場合には、印字ヘッドに触れないように、特に注意してください。
  また、プリンターにカバーをかける場合は、電源スイッチを切り、この部分の温度が十分に下がってからにしてください。

⚠ 注意

- アクセス・カバー、フロント・カバー、単票用紙挿入ガイド、および用紙スタンドの開閉は、ていねいに行ってください。
- 長時間使用しない場合は、電源コードをコンセントから抜いておいてください。

- 印刷中は、振動を与えないでください。

プリンターの特長

項　目	機　能	特　長
用紙サイズ	5573−W02 単票用紙 76 mm（3.0 in.）− 419 mm（16.5 in.） 連続用紙 76 mm（3.0 in.）− 406 mm（16.0 in.） 5573−V02 単票用紙 76 mm（3.0 in.）− 297 mm（11.7 in.） 連続用紙 76 mm（3.0 in.）− 254 mm（10.0 in.）	多彩なサイズの用紙が利用可能 5573−W02は、ハガキからA3サイズまで 5573−V02は、ハガキからA4サイズまで
印字速度	漢字　高速　120 cps（6.7 cpi） 　通常速　60 cps（6.7 cpi） ANK　高速　180 cps（10 cpi） 　通常速　92 cps（10 cpi） SBCS　ドラフト　275 cps（10 cpi） 　レター　92 cps（10 cpi）	多彩な印字速度
文字ピッチ	漢字　5,6,6.7,7.5 cpi ANK　10,12,13.4,15 cpi SBCS　10,12,15,17,20,24,PS cpi	多彩な印字表現に対応
フォント・ スタイル	漢字/かな　明朝体 英数文字　明朝/エリート/ クーリエ/ゴシック SBCS　Draft/Gothic/ Courier/Script/ Orator/Prestige/ Presentor	多彩な表現に対応
印字スタイル	倍角（縦、横）/4倍角/強調 /下付き/上付き/罫線/縦書き /縮小/下線/重ね打ち	多彩な印字表現に対応 これらのスタイルは、プリンター・コマンドで設定
操作パネル	LCD画面, 設定スイッチ,印刷スイッチ スイッチ1,スイッチ2,スイッチ3, スイッチ4	LCD画面で簡単操作 煩雑なエミュレーション切り換えも簡単
ペーパー・ パーク	連続用紙をロード/退避	連続用紙を外さずに単票用紙利用可能
フロント・ ローディング	単票用紙のロード	前面から簡単に挿入可能
ティア・オフ	ミシン目切り取り	連続用紙のミシン目が簡単に切り取れる

項　　目	機　　能	特　　長
トラクター	2段トラクター 上トラクター（オプション） 下トラクター（標準装備）	上トラクターを装着することにより、2種類の連続用紙をセット可能
複葉紙	オリジナル＋5	1＋5以上の用紙についても用紙の種類によっては、用紙厚調整レバーの位置を変更することにより利用可能
ソフトウェア・コンパチビリティ	5577 Proprinter ESC/P-J84	各種エミュレーション機能によりほとんどのアプリケーションに対応
インターフェース	コンバージド・インターフェース スタンダード・インターフェース IEEE 1284 準拠双方向パラレル （ニブルモード、ECPモード対応）	各種システム・ユニットに接続可能

接続機種

ThinkPad,NetVista等のIBM PCおよび互換機,RS/6000

● 別途印刷装置ケーブルが必要です。

目次